



## わくわく油田プロジェクトの成果報告

2023年4月から市内53箇所で拠点回収を実施しました。皆様のご協力により2023年度の回収実績は、**3,613L**で、二酸化炭素削減量は約**7,226kg**になりました。

廃食油から精製された高純度バイオディーゼルは大分空港内のJAL所有のトーイングトラクターや市クリーンセンターのフォークリフト、市内の一部ごみ収集車などに利用され脱炭素・循環型社会の取り組みを実施しました。

回収拠点別で公的機関（市役所・公民館など）を除く事業所回収量TOP10は以下のとおりです。

事業所回収量1番の  
大分銀行国東支店の職員



|    | 設置箇所        | 回収量 (L) | 二酸化炭素削減量 (kg) |
|----|-------------|---------|---------------|
| 1  | 大分銀行国東支店    | 405.3   | 810.6         |
| 2  | マルショク国東店    | 306.5   | 613.0         |
| 3  | マルショク安岐店    | 243.2   | 486.4         |
| 4  | 国東こども園      | 119.9   | 239.8         |
| 5  | 大分銀行安岐支店    | 107.0   | 214.0         |
| 6  | 大分県信用組合国東支店 | 100.2   | 200.4         |
| 7  | 酒井商店        | 83.5    | 167.0         |
| 8  | ホームセンターナカシマ | 75.8    | 151.6         |
| 9  | 大分銀行国見支店    | 51.8    | 103.6         |
| 10 | ムサシ工業       | 28.3    | 56.6          |

大分空港で貨物をけん引している車両に高純度バイオディーゼル燃料が使用されています。



## 家庭ごみ廃プラスチックのケミカルリサイクルに向けた実証実験

2024年2月から3月までの間、ENEOSホールディングス株式会社と国東市は「カーボンニュートラル」に向けた取り組みの一環として、市内2地区・地球温暖化協議会員などの方々を対象に家庭から出されるプラスチックゴミの分別収集を実施しました。今後プラスチックの収集量、廃プラスチック分解油の性状、廃プラスチック処理スキームの経済合理性などを検討して、さまざまな可能性を調査しています。

2月に行われた共同研究  
契約締結式の様子



### 関連情報の紹介



国東市地球温暖化  
対策実行計画  
(区域施策編)



身近にできる  
地球温暖化対策  
(市ホームページ)



エコふあみ  
(県ホームページ)



デコ活  
(環境省)

## CONTENTS 目次

- |    |                               |    |                                   |
|----|-------------------------------|----|-----------------------------------|
| 2  | <b>特集</b> 脱炭素社会の実現へ！          | 20 | 相談 休日当番医                          |
| 4  | <b>特集</b> 男女共同参画週間            | 21 | くにさきわくわくコラム/SDGsコラム               |
| 6  | <b>特集</b> 空き家活用推進員の活動をご紹介します！ | 22 | 人権シリーズ/教育の里あらかると                  |
| 8  | 市からのお知らせ                      | 23 | 図書館つうしん                           |
| 14 | くにさき情報ナビ                      | 24 | まちの話題 TOPICS                      |
| 18 | 健康 体操教室/私の達人な秘訣/くにさき国保だより     | 26 | お誕生おめでとう/お悔やみ申し上げます/ひとのうごき/表紙のはなし |
| 19 | 子育て 子育てカレンダー/私の宝物/ひだまり        | 27 | 国高Information/夢道塾                 |

## 特集

# 脱炭素社会の実現へ！

近年、二酸化炭素などの温室効果ガスによる地球温暖化の進行により、世界各地で異常高温、大雨、大規模干ばつなどの異常気象が多発しています。国内でも激甚災害が頻発しており、脱炭素社会実現に向けた取り組みは重要な課題となっています。

国東市は2022年1月に「カーボンネガティブ宣言」を表明し、国が進めている温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「カーボンニュートラル」を早い段階で達成し、2050年度までに二酸化炭素排出量実質マイナスとなる「カーボンネガティブ」を目指すこととしています。

☎ 環境衛生課 ☎ 72-9001

## 脱炭素社会…ってなに？

地球温暖化の原因となる温室効果ガスである二酸化炭素の排出量が実質ゼロになる社会のことです。



## 脱炭素社会実現に向けて「国東市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定しました

「カーボンネガティブ」達成に向けた取り組みを具現化・加速化させるために、温室効果ガスの排出量を抑制する「緩和策」に加えて気候変動影響への「適応策」を両輪とする「国東市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定しました。

本計画に掲げた目標を達成するためには、国東市で生活・活動する一人一人ができることを考え、行動することが重要です。国東市の豊かな自然と先人から受け継いだ文化を未来につないでいくために、ご協力をお願いします。

## 施策の体系

